



一般社団法人
日本胡麻協会
Japan Sesame Association

広げよう
ごま
で
幸
せ
づ
く
り

日本胡麻協会 会報

【第50号 2026年7月1日発行】

〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上る 二条殿町546

NT都ビル9階 わだまんサイエンス内

TEL: 075-222-7318 / FAX: 075-222-0318



感想文：2026年5月27日 ごま福堂 錦店 講習会

◆今阪 直樹（ごま福堂 錦店）

今回参加して、杵をつく所作の奥深さを感じました。
新しい所作や祈りの言葉などをしっかりと覚えていきたいです。
また 自分なりに お客様への感謝の気持ちを込めた祈りの言葉を
しっかりと唱えながら日々精進していこうと改めて思いました。

◆井ノ口 美樹（ごま福堂 錦店）

前回よりも新たな変化を感じれ、目には見えない体験ができたと思います。
初心の気持ちも忘れず、プラスα変化していく気持ちも大切に日々過ごしていきたいと思
います。すぐに店でも 試せられるようなことも始めていけたらと思います。
とにかく楽しい、よろこんでもらえる お店作りを より一層目指して私自身も楽しい日々
を過ごしていきますっ!!
今日はありがとうございました。

◆宮崎 雄太（ごま福堂 錦店）

今回の講習会で まず一番印象に残ったのは、見えない世界が 見える世界に大きな影響を
与えるという部分です。
確かに、音が心が 味や香りに作用するのだということを 実際に体験してみて、身をもって
見えない世界の大切さを知ることができました。
この良い体験を糧に、これからは より一層真心を込めてごまをついていこうと思いました。
今回はお不動様のご真言を唱えながらの杵つきでしたが、今後はお薬師様など他の真言も
いろいろ試しながら
自分にとって、お客様にとって最良の道を探って行こうと思います。

◆深堀 大吉（わだまんサイエンス）

杵つきは 社長が新しい発見をする度に 日々進化していっているので講習会を受ける時は
ゼロから学ぶ気持ちで今後も受けていこうと思いました。また、自分も新たな発見を模索し
ながら、自分だけの杵つきを確立させていきたいと思います。
今日は 各々真言を唱えながら杵つきをしました!
その人の宗派によって、南無阿弥陀仏や 帝釈天の真言などで 香りが違って面白かったで
す。

◆石田敦子（わだまんサイエンス）

今日の杵つき講習では 唱える真言により 味も香りも違うということの実証でもあり「胡麻」とに「護摩」の関係も密接であるということが興味深かったです。

阿弥陀仏、不動明王、弁財天、帝釈天、まだまだ気になるご真言がありそうです
パンチのある香り、やさしい香り、料理で使いわけけるのも おもしろいと思います。

ごまは生きていますね！！

これからもこの命の源を謹んでいただきます。



感想文：2026年6月7日 関東支部 講習会

◆菊地 恵（ごま福堂 川崎大師店）

初めての参加で たくさんのお話しと所作を教えていただきありがとうございました。
お店に戻りましても、愛の種をまき、ありがとう・ありがとう・ありがとう を発信させて
日々楽しく笑顔で、
謙虚心・感謝心・平和心で 今日の味を忘れる事なく 楽しく仕事をして、楽しく50代を
生きていこうと思います。
今日は本当にありがとうございました。

◆添田 諸明（ごま福堂 草津店）

ごまについて くわしく知らなかったのですが こんなに仏教と密接に関わりがあることに
驚きました。
また 言葉だけでなく 心の持ちようで ごまの香りや味が 薄くなったり、甘くなったりと
変化が生まれるのを体験できて より祈りの大切さを学びました。
この変化を感じることで お客様に見られることが恥ずかしいという気持ちより、
より心のこもった香りと味の良いごまを提供したいという気持ちをつくることができました。
皆様 それぞれの祈りの言葉をかけてついていたので、それぞれの味も体験したいと思った
ので、お店に帰って 小島さんのごまと比べたり、他の店舗のごまも食べ比べてみたいと思
いました。
これからも 見えない世界を意識してお客様の心に届くような ごまをつけるように 祈り
を大切にしていきたいです。

◆阿部 悠輝（ごま福堂 成田店）

今回、初めてセサミマイスターの認定試験を受け、お客様へ商品を提供するまでの過程で、
とても大事な思いや考え方を学ばせて頂きました。
ごまの基礎的な知識を始め 歴史や見えない世界の考え方など、これまで経験したこととな
いとても為になる講習会でした。
販売業に身を置く者として、接客に対しての心構えや笑顔での接客等は意識していますが、
祈りという部分は これまで考えたことがありませんでした。
深堀さんの「ごまで世界平和」というキャッチコピーを伝えるのは自分なのだという自覚を
持ち、これからの業務に望みます。

◆今村 零（ごま福堂 成田店）

今回、初めて講習会に参加させていただきました。

「見えない世界」について 今まで気にしていたことがなかったけど、講習会を受けて「香り」「味」「音」「心」の大切さを学ぶことができました。

また、「謙虚心」「感謝心」「平和心」の3つを常に心がけて 胡麻をついていきたいと思いました。

最高の胡麻をお客様に提供する為にも「おいしくなれ」と言った自己都合の心は捨てたいと思いました。

改めて、ごまの搗き方や 袋に入れるやり方を教えてもらえて本当によかったです。

明日は試験があるので今日学んだことを忘れずに受けたいと思います。

そして、仕事でも活かしていきたいです。

本日は本当にありがとうございました。

◆和田 高（ぶどうの木）

この様な、とても有意義で勉強となる講習会に参加させて頂きありがとうございました。

自分が見えていない自分を周りがどの様に見ているのか？

それは見せるものではなく自分の内面（心情）醸し出されているのだと思いました。

そして その見えない自分が人を生かし、社会に役立つものになりたい・・・と願っています。

そのための ヒントや思考を与えてくれたことに感謝申し上げます。

また、人の見えない部分、社会の見えない部分を正しく見際めることの出来る器量や良心を持てる様に日々精進してゆきます。

"ごまで世界平和を"...は即ち、自分が関わる一人一人と Happy な関係になることから始めます。

※まずは「ぶどうの木」のメンバーが お互いに そんな関係を築ける様、目指します。

◆谷 直人（ぶどうの木）

今年で3度目の参加でしたが、年々、セサミマイスターとしての自覚が出始めて

ごまの杵つきを より極めたいという思いが強くなってきた事を実感する事が出来ました。

今後は 少しでも深堀理事長に近づけるよう 一回りも二回りも大きく成長していきたいと思えます。

◆月岡 美雪（ぶどうの木）

胡麻つきは ご一緒に参加して頂いた 谷さんがついて下さっているので、

殆ど つく事は出来ずにはいるが...胡麻ふりかけは...少なくとも自分が関わっている事を知ってもらいたい...かな？

こんな忙しい中でも 講習会を開催して貰って...本当にありがたいと思っています。
人数は減りはしたが...今回初参加の方も含めて、8～9名程いらっしやってた...胡麻嫌いが
いなくなればいいのに...(;ω;)

◆高橋 誠 (ロンの家福祉会)

お忙しい中、講習会ありがとうございます。
今年も新しい、所作を教えてください ありがとうございます。
毎年、所作が進化され 最新版を講義して頂き今後の製品に活かしていきます。
毎回、思う事は、人によって ごまの味が変わる事が不思議と思いつつながら講義を受けていま
す。
来年も新しい、所作を教えてください 楽しみにしております。

◆佐久間 亜希 (ロンの家福祉会)

お忙しい中、講習会を開催していただき、誠にありがとうございました。
気持ちで ごまの味が変わること、真実・波動・摂理に逆らうことのない生き方、仕事の仕
方を学ばせていただきました。
謙虚・感謝・平和の心、皆さんの幸せを願う気持ちを忘れず 日々の自分と向き合いながら、
これからの ごま作業に今回学んだ事を生かしていこうと思います。
2日間、ありがとうございました。

◆池田 則子 (ロンの家福祉会)

今年も関東支部にて、講習を行っていただき ありがとうございました。
草津・川崎大師・成田店ごま福堂の皆様には、初めて津田沼駅で下車されたのではないで
しょうか。
初めての地での講習と試験とても緊張された事と思われます。
私がセサミマイスター試験を受講した時のことを思い出していました。
初心にかえる事はとても大事だと思いつつながら、見えない世界をいかにセサミマイスターに
伝授できるか日々考えてくださっている深堀理事長には感謝です。
今後ご利用者の皆さんと一緒に、見えない世界、心の絆を大切に精進してまいります。
2日間ありがとうございました。

◆水埜 公喜 (ロンの家福祉会)

年1回の講習ですが、毎回新しい発見があり楽しみにしてます。
ご真言をとなくて つくゴマは世の中を明るく平和になると確信しました。
セサミマイスターとしての自覚を持って 皆様に幸せを届けられるように活動していきま
す。

